

かわさき北部斎苑で発生した火災について

令和5年10月19日（木）に、かわさき北部斎苑（川崎市高津区）の4号火葬炉での火葬中、火葬時に発生する煙を外部に排出する設備（排気設備）に異常が発生し、火葬炉の中の圧力が高まったことにより、火葬炉裏の作業員用の点検窓から炎や煙が噴き出し、操作盤等の火葬炉設備の一部が焼損する火災が発生したので報告します。

なお、利用者、従業員に、けが人はおりません。

1 発生日時

令和5年10月19日（木）午前11時20分頃

2 発生場所

かわさき北部斎苑（川崎市高津区下作延6丁目18番1号）

火葬棟1階4号火葬炉

※川崎市には、かわさき北部斎苑と、かわさき南部斎苑（川崎市川崎区）の2か所の斎苑があります。

3 経過

令和5年10月19日（木）

午前11時15分頃 火葬炉の異常を知らせるアラートが鳴る

炉内の圧力が上昇したためバーナーが停止

午前11時20分頃 4号火葬炉の点検窓から炎と煙が噴き出し、火災が発生

斎苑内に火災報知器による警報が鳴る

午前11時30分頃 指定管理者が消火器及び屋内消火栓設備により消火

午前11時45分 指定管理者が健康福祉局に電話で報告

午後 0時30分 火葬炉裏の作業場の煙が解消したため、安全を確認しつ

つ、火葬炉での火葬を再開（4号火葬炉については、操作盤による自動制御が不能となったため手動で対応）

午後 0時36分 高津消防署に通報。

午後 0時47分 高津消防署及び高津警察署による現場確認

午後 0時57分 鎮火の確認

令和5年10月20日（金）（友引日のため休苑）

午前 8時30分 指定管理者による全火葬炉の再点検

午前 9時30分 高津消防署による火災原因調査

午後 1時30分 排気設備の不具合によるものと推定

4 火災による影響

- ・人的被害はなし

※今回の火災による火葬炉前ホールへの影響はありませんでした。発災当時、火葬炉前ホールには、焼骨の確認のために利用者3名、従業員4名がおりましたが、焼骨の確認終了直後であったことから、別棟にある収骨室に移動していただいております。また、煙が充満した火葬炉裏の作業場には従業員が3名いましたが、消火後、速やかに避難しており、けが人はいませんでした。

- ・火葬炉裏の作業員用の点検窓から噴き出した炎により、操作盤等の火葬炉の一部が焼損

※操作盤については使用不能となっています。

- ・火葬炉裏の作業場に煙が充満したことによる業務の遅延

※4号火葬炉で火葬を行った葬家については2時間程度の遅れが生じました。

※4号火葬炉と同時刻に火葬を行っていた2葬家に最大20分程度の遅れが生じました。

※午後1時以降に予定されていた火葬については、遅延なく対応しました。

5 事故の原因

4号火葬炉での火葬中に、排気設備に異常が発生し、火葬炉の中の圧力が上昇したことに伴い、作業員用の点検窓から火葬炉の中の煙や炎が噴き出したことで、火葬炉の一部が焼損したものの。

排気設備の異常等の原因については、現在調査中です。

6 今後の対応

4号火葬炉については、10月20日以降は使用を見合わせます。それ以外の火葬炉については、再点検を行った結果、支障なく稼働することを確認しており、通常どおりの火葬件数を確保することが可能であることから、明日以降の斎苑運営に影響はありません。

なお、同様の事象が起きた場合に備え、指定管理者により、炉内の圧力が上昇しないための対策を行いました。

【補足】かわさき北部斎苑の概要

- ・運営主体 川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体（川崎市川崎区）
- ・休 苑 日 1月1日～3日、友引日
- ・建 物 火葬棟（鉄筋コンクリート造2階建）※発災場所
休憩棟（鉄筋コンクリート造2階建）
斎場棟（鉄筋コンクリート造2階建）
管理棟（鉄筋コンクリート造4階建）
- ・火 葬 炉 16基
- ・火葬件数 24件／日
- ・駐 車 場 101台

問合せ先 川崎市健康福祉局保健医療政策部生活衛生担当 高橋
電話：044-200-2443